

うに郷通信

No.107
平成30年(2018)5月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

まち活で功労賞を受賞しました

4月15日、アステアかさい3F 交流プラザで開催された第5回加西市観光まちづくり活動交流会(まち活)において、宇仁郷まちづくり協議会は特別賞の「功労賞」を受賞しました。

当日は市内11団体による平成29年度の活動状況の発表があり、宇仁郷からは常峰会長と吉田歴史資料館部会長が、地域主体型交通の検討状況と歴史資料館の活動について報告しました。表彰式後の講演会講師(京都外国語大学国際貢献学部グローバル観光学科 吉兼秀夫特任教授)の講評によれば、宇仁郷まちづくり協議会は「まるでシンクタンク(研究所)のように正確かつ確実に、継続して長く活動している」ということで受賞につながりました。審査委員賞は「北条小歴史ガイド隊」が、まちづくり団体交流賞は「播州いのべ〜団」が受賞しました。

なお、当日はふれあい喫茶も参加して、団体間・市民との交流会時においしいコーヒーを振る舞い、参加者に喜ばれました。(事務局)



第6回宇仁郷さくらまつりを終えて

第6回宇仁郷さくらまつりを4月8日(日)午前9時20分より旧宇仁幼稚園をメイン会場に開催しました。

宇仁の里ふれあい太鼓の演奏に始まり、式典〜イベントの順で進行していきました。恒例の婦人会カレーなどの販売に加えて、今回は新たに、J A兵庫みらいの豚汁、わた菓子、甘酒などの出店もあり、盛り沢山の販売コーナーとなりました。

兵教大生がサポートする5年生宇仁っ子ふるさとガイド隊の名所案内やドッジボール、近畿大生らが昨年より八王子神社の里山に製作したツリーハウスのこけら落としと試乗体験会などで、楽しい春の1日を過ごしました。しかし、後日の反省会で「もっと工夫〜改革が必要」などの意見も出ました。これを真摯に受け止め、より充実した内容への転換を図っていくつもりです。(花畑街道部会)



さくらまつりに参加した兵教大の学生より

*子ども達と遊べて楽しかったです！ 今回のさくらまつりでもっと子ども達と関わりたいと思いました。次回も頑張ります！ 楽しみにしていますのでよろしくお願いします。 宮本 悠平

*良い経験をさせていただきありがとうございました。子どもたちの素晴らしいふるさとガイドを聞いて考えさせられることがたくさんありました。今後も宇仁っ子の活動に参加させて頂きたいと思いました！ 美味しいおでんやカレーもごちそうさまでした。 山崎 真波

うたごえ広場を開催しました



満開の桜が空を染める春の好日(3月31日)、13人の皆様をお迎えし「第7回うたごえ広場」を開催しました。笑顔と楽しい会話が交差し、ふれあい交流館は活気にあふれました。童謡、唱歌、そして今回は昭和歌謡「美空ひばり特集」を楽しみました。

恒例のティータイムでは、ふれあいカフェの美味しいコーヒーとケーキをいただきながら、あらためて自己紹介をしました。ささやかな行事を介して、宇仁地区の皆様の輪が少しでも深まったことを心よりうれしく思います。

今回、ご都合が悪く参加いただけなかった皆様にも、次回は是非ご参加いただきますよう、これからも楽しい企画を進めて参ります。ご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。(うたごえ広場 宇仁妙子)

6年生9人が巣立ちました!!

前日までの悪天候がうそのように好天に恵まれた3月22日、9人の卒業生のために多くのご来賓、先生、在校生、保護者の参加のもと、平成29年度卒業証書授与式が執り行われました。卒業生入場のアナウンスが流れ、卒業生が入場すると注目していたらPTAの会長・副会長が階段から降りてこられるというハプニングがありましたが、仕切り直して、担任の小菅先生に続いて緊張した面持ちの卒業生9人が参加者の拍手に迎えられて入場しました。



卒業証書授与では、仁尾校長先生が一人一人に学校生活での思い出を語りながら、「おめでとう」と卒業証書を手渡されました。式辞、来賓祝辞に続いて、1年生の時に担任だった岸本先生からのメッセージも紹介されました。

お別れの言葉では、学年全体の学校生活の思い出、9人の卒業生が思い出の画面に合わせて、学校での思い出、今後の抱負などを語ってくれました。

少人数ならではのすばらしい卒業式を行ってもらった卒業生は幸せだと思いました。約2時間の卒業式のあいだ目頭が何度熱くなったことか、中学生になっても今の想いを持ち続け活躍してほしいと願う保護者の親(おじいさん)でした。
(出席者の1人)

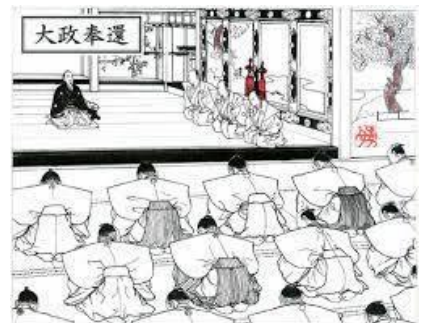
*参考情報：4月9日(月)に行われた今年度の入学式では12人の新1年生が入学しました。

宇仁郷歴史資料館だより ④-2 近・現在の宇仁郷

(3) 大政奉還

慶応3年(1867)10月13日、第15代将軍徳川慶喜は40藩の重臣50人を京都二条城に集め政権を朝廷に返上する「大政奉還」の意思を諮問、10月15日天皇に奏上して大政奉還が成立し、徳川幕府は260余年で終焉しました。平清盛から数えれば武家政権700年が終わり、新しい国造り「明治維新」の改革が始まりました。

*坂本龍馬は大政奉還成立1ヶ月後の慶応3年(1867)11月15日、京都近江屋で土佐藩士(脱藩)中岡慎太郎とともに刺客に襲われ暗殺されました。土佐藩脱藩後自ら主導した近代国家への政治改革を見ぬまま31歳の若さでこの世を去りました。坂本龍馬・中岡慎太郎の墓所は京都霊山護国神社にあります。



(4) 明治維新

「明治維新」とは大政奉還に端を発し、明治時代初期の日本が行った大々的な一連の維新をいいます。徳川幕府の倒幕運動から明治政府による天皇親政体制への転換と、それに伴う一連の改革を指しますが、その範囲は中央官制・法制・宮廷・軍隊・身分制・地方行政・金融・流通・産業・経済・文化・教育・外交・宗教等多岐に渡っています。

明治4年(1871)欧州・米国に岩倉使節団(2年間、総勢107人)を派遣し、諸制度の研究とその吸収に成果を収め、後の維新の動きに大きな影響を与えました。一方留守政府を預かる西郷隆盛等により次々と改革は進み明治維新の根幹の施策になっていきます。

改革は明治元年(1868)に始まり廃藩置県の断行(明治4年・1871)、西南戦争の終結(明治10年・1877)、内閣制度の発足(明治18年・1885)、立憲体制の確立(明治22年・1889)など約20年で維新の形がほぼ整ったと言われています。



開館日 第1・3日曜9時30分~12時

宇仁郷歴史資料館からのお知らせ

歴史資料館の開館日は、第1、第3日曜日の午前9時30分から12時までです。

日本史、郷土史、歴史関係文芸本、児童のマンガ日本史、マンガ伝記本がそろっています。貸し出ししていますのでご利用ください。